

令和7(2025)年度 鳥取短期大学

とりたん履修証明プログラム

○ 履修証明プログラムを学んで新たなステップへ！

「履修証明プログラム」は、大学における研究教育の成果を広く社会に提供することで、より積極的な社会貢献を目指す制度です。

社会人を対象として、本学の各学科・専攻が用意した体系的な学習プログラムを受講し、修了が認定されると、学校教育法に基づき履修証明書を発行します。

意欲ある社会人のみなさまの受講をお待ちしています！

○ プログラムの概要

対 象

大学入学資格を有する方

受講料

1科目につき**10,000**円（授業時間数に関係なく）
※別途テキスト代が必要な講座があります。

保険料

1年分**1,140**円（学生教育研究災害傷害保険・付帯賠償責任保険料）

プログラム名

※各プログラムの内容は、次ページ以降をご覧ください。

- 学校司書講座 ● 観光学講座 ● データ社会とAI ● デザインエキスパート講座
- 地域社会における歴史的建造物の保全と活用 ● 食と健康講座
- 特別ニーズのある子どもの理解

○ 申し込み方法

《申込期間》

開講時期によって異なります。詳しくは、各講座案内ページをご覧ください。

《申込書類》

受講を希望する方は以下の書類を申込期間内に提出してください。

- ①履修願書（本学ホームページからダウンロードできます）
 - ②高等学校の卒業証明書等、大学入学資格を有することを証明できる書類
 - ③所属長の承諾書（本学ホームページからダウンロードできます）
- ※③は、現在働いておられる方のみ必要です。

《提出先》

下記お問合せ先住所へ郵送または教務課窓口へ持参

※郵送の場合、朱書きで「履修証明プログラム申込」と明記してください。

《その他》

提出された書類を審査し、改めて受講の可否をご連絡します。

希望者が定員を超える場合は原則として先着順とさせていただきます。

《お問合せ先》

鳥取短期大学 教務課

住所：〒682-8555 鳥取県倉吉市福庭854

電話：0858-26-9166（教務課直通）

Mail：kyoumu@cygnus.ac.jp

ホームページ：https://www.cygnus.ac.jp/



とりたんHP



履修証明プログラム願書





○ 学校司書入門講座

学校司書や図書館にかかわる基本的な知識や技能について学ぶ入門プログラムです。司書資格がなく図書館で働いている方や学校図書館に興味のある方は「はじめてコース」、司書資格は持っていない方ももう一度復習したい方は「学び直しコース」を選択してください。

- * 対象は、「現役の学校司書や学校図書館で働いている方」、「学校図書館や学校司書に興味関心がある方」、です。
- * 「はじめてコース」、「学び直しコース」の2コースがあります。
- * 定員は両コースあわせて5名です。

① はじめてコース（司書資格がない人）

必修2科目、選択1科目以上を履修し、修了を認定されると履修証明を発行します。

開講科目	必修選択区分	開講時期	授業回数	概要
図書館基礎特論	必修	前期集中講義	8回	学校図書館の概要や読み書かせなど読書活動について学ぶ。
図書館サービス特論	必修	後期集中講義	8回	おはなし会の企画やレファレンスサービスについて学ぶ。
図書館概論	選択	前期（週1回）	15回	図書館の全般について、司書として必要な基礎的知識を学ぶ。
生涯学習概論	選択	前期集中講義	15回	生涯学習の概要や図書館と司書が果たす役割について学ぶ。
図書館情報技術論	選択	後期集中講義	15回	図書館業務に必要な情報技術や情報リテラシーの育成について学ぶ。

② 学び直しコース（司書資格がある人）

選択科目3科目以上を履修し、修了を認定されると履修証明を発行します。

開講科目	必修選択区分	開講時期	授業回数	概要
図書館基礎特論	選択	前期集中講義	8回	学校図書館の概要や読み書かせなど読書活動について学ぶ。
図書館サービス特論	選択	後期集中講義	8回	おはなし会の企画やレファレンスサービスについて学ぶ。
図書館概論	選択	前期（週1回）	15回	図書館の全般について、司書として必要な基礎的知識を学ぶ。
生涯学習概論	選択	前期集中講義	15回	生涯学習の概要や図書館と司書が果たす役割について学ぶ。
図書館情報技術論	選択	後期集中講義	15回	図書館業務に必要な情報技術や情報リテラシーの育成について学ぶ。
情報サービス演習	選択	後期週1回、集中講義	30回	情報サービスに必要な実務的な技能を身につける。
情報資源組織演習	選択	後期集中講義	30回	主題分析、分類作業、書誌記述など情報資源組織に必要な基本的技術を身につける。

《申込期間》両コースとも令和7年2月3日～2月25日



〇 観光学講座

専門的な知識と技能を備えた観光人材の養成を目的としたプログラムです。観光産業の現場で働いている方や、これから観光産業への転職を考えている方を対象とします。

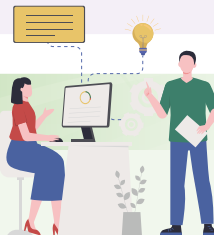
「地域と観光Ⅰ」と「地域と観光Ⅱ」は鳥取県寄付講座として開講し、鳥取県および地域の観光産業と連携した実践的な教育プログラムを提供します。

- * 「観光英語コース」「異文化理解コース」の2コースがあります。
- * 各コースとも、必修2科目＋選択1科目以上を順番に履修し、修了を認定されると履修証明書を発行します。
- * 定員は両コースあわせて5名です。
- * 「地域と観光Ⅰ」開講日程：令和7年2月25日（火）、26日（水）、27日（木）、28日（金）

コース	開講科目	必修選択区分	開講時期	授業回数
両コース 共通	地域と観光Ⅰ	必修	後期集中講義	8回
	地域と観光Ⅱ	必修	前期集中講義	8回
観光英語 コース	コミュニケーション英語A	選択	前期（週1回）	15回
	観光のための英語	選択	前期（週1回）	15回
	コミュニケーション英語B	選択	後期（週1回）	15回
異文化理解 コース	異文化コミュニケーション	選択	前期（週1回）	15回
	多文化共生論	選択	後期（週1回）	15回

《申込期間》令和7年1月20日～2月3日

生活学科 情報・経営専攻



〇 データ・AIと社会

近年、生成AIの登場も相まって、オープンデータをはじめビッグデータを積極的に組織活動に利用されるようになりました。データサイエンスやAIの基本的な概念や実践への応用を学んでいきます。

- * 必修1科目と選択科目2科目以上を履修し、修了を認定されると履修証明書を発行します。
- * 定員は5名です。

開講科目	必修・選択区分	開講時期	授業回数
情報処理実務	必修	前期（週1回）	15回
ネットワークの基礎	選択	前期（週1回）	15回
基礎統計	選択	前期（週1回）	15回
プログラミングA	選択	前期（週1回）	15回
プログラミングB	選択	前期（週1回）	15回
ウェブデザイン演習	選択	前期（週1回）	15回
ウェブプログラミング演習	選択	後期（週1回）	15回

《申込期間》令和7年2月3日～2月25日



○ デザインエキスパート講座

現在、デザイン事務所や広告代理店でデザイン業務に携わっている方、一般企業で業務に必要な印刷物のデザイン、パッケージ開発などを行っている方を対象に、デザイン制作のための専門的な技術や知識を習得していただき、より高いレベルのデザイン制作物の作成を可能にすることを目的とした講座です。

- * 「初級デザイン」と高度なデザイン制作のための「上級デザイン」があります。
- * 両科目を履修し、修了を認定されると履修証明書を発行します。
- * 定員は10名です。

開講科目	必修選択区分	開講時期	授業回数	講義日程
初級デザイン	必修	前期集中講義	15回	令和7年8月25日～29日（5日間）
上級デザイン	必修	後期集中講義	15回	令和8年3月23日～27日（5日間）

《開講時間》 下記の時間で、一日に3時限ずつ開講します。

①10：45～12：15 ②13：00～14：45 ③14：45～16：15

《申込期間》 令和7年7月22日～8月5日



○ 歴史的建造物の保全と活用

少しずつ全国的に歴史的建造物の保全と活用が認知され始めています。その歴史的建造物の保存活用に関する専門知識をもつ専門家（ヘリテージマネージャー）の育成講習会も行われています。本講座は、①建築修復の技法と工夫、②歴史的建造物の保存活用計画を実践的に学ぶことができることを目的とした講座です。

- * 両科目を履修し、修了を認定されると履修証明書を発行します。

開講科目	必修選択区分	開講時期	授業回数	講義日程
建築修復の技法と工夫	必修	前期集中講義	15回	※詳細は本学にお問い合わせください。
歴史的建造物の保存活用計画	必修	後期集中講義	15回	

《申込期間》 令和7年7月22日～8月5日



○ 食と健康講座

栄養士として知っておくべき基礎知識から応用までを幅広く学ぶことを目的としています。管理栄養士国家試験受験対策、あるいは卒業後の学び直しとしてご活用ください。

- * 「食と健康Ⅰ」と「食と健康Ⅱ」があります。
- * 両科目を履修し、修了を認定されると履修証明書を発行します。
- * 定員は5名です。履修希望者が3名未満の場合は開講しません。
- * 一部内容は、オンデマンドでの受講を可とします。事前にお問合せ、ご相談ください。

開講科目	必修選択区分	開講時期	授業回数	内 容
食と健康Ⅰ	必修	前期（週1回）	15回	健康科学・調理学・食品学総論・ 栄養学総論・給食管理・食品学各論・ 解剖生理学・臨床栄養学各論・練習問題
食と健康Ⅱ	必修	後期（週1回）	15回	運動生理学・生化学・栄養学各論・ 栄養教育論・公衆栄養学・調理学・ 解剖生理学・臨床栄養学各論・総合問題

《申込期間》令和7年2月3日～2月25日

幼児教育保育学科



○ 特別ニーズのある子どもの理解

保育・教育現場では、障害・貧困・被虐待・外国人等さまざまな事情や背景から、保育・教育の上で特別な支援を要する子どもが増えています。具体的な支援についても手探りの中、そのような子どもや家庭を支援するにはどうしたらよいのでしょうか。障害のある子どもの支援を手掛かりに、「特別ニーズ保育・教育」の視点から理解の糸口を考えてみましょう。

- * 両科目を履修し、修了を認定されると履修証明書を発行します。
- * 定員は5名です。履修希望者が3名未満の場合は開講しません。

開講科目	必修選択区分	開講時期	授業回数
特別ニーズ保育・教育Ⅰ	必修	前期（週1回）	15回
特別ニーズ保育・教育Ⅱ	必修	後期（週1回）	15回

《申込期間》令和7年2月3日～2月25日

年間スケジュール

	令和7年度 前期：4月7日～9月25日、後期：9月26日～3月31日											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学校司書入門講座	● 図書館概論			●		●図書館基礎特論、生涯学習概論		●情報サービス演習		●図書館情報技術論 情報資源組織演習		●情報サービス演習 図書館サービス特論
観光学講座	※ 令和7年2月 ●地域と観光Ⅰ			●			●	コミュニケーション英語B 多文化共生論				
データ・AIと社会	●			●			●	ウェブプログラミング演習				
デザインエキスパート講座					●初級デザイン講座							●上級デザイン講座
地域社会における歴史的建造物の保全と活用					●建築修復の技法と工法							●歴史的建造物の保存活用計画
食と健康講座	●			●			●			●		
特別ニーズのある子どもの理解	●			●			●			●		



【観光学講座「地域と観光Ⅱ」担当】

地域コミュニケーション学科

教授 渡邊 太

観光学講座では、観光産業の基礎知識や最新の観光トレンドを学び、スタディツアーやフィールドワークを通して地域の魅力を深く理解します。

観光英語コースでは、ホテルや旅行業など様々な観光現場で使える英語表現を習得し、外国人観光客との円滑なコミュニケーション力を養います。異文化理解コースでは、異文化理解を深め、多様な価値観を持つ人々をおもてなしするための教養を身につけます。

観光業に関心のある方、スキルアップを目指す方におすすめです。



～観光学講座におけるフィールドワークの様子～

【観光学講座受講 1期生】

一般社団法人 倉吉観光MICE協会

会見 卓さん

観光の基礎知識から多文化共生に至るまで、1年を通してとても充実した学びの機会となりました。翌年には実践として『倉吉民藝ツアー』を企画。課題もありましたが、それ以上に好評と次回への期待の声をいただきました。

好きなこと、やってみたいこと、一見かけ離れているかのように思えるものが観光と結びつき、地域や自分自身の未来を広げるかもしれません。このプログラムに参加することが、その第一歩になると思います。

